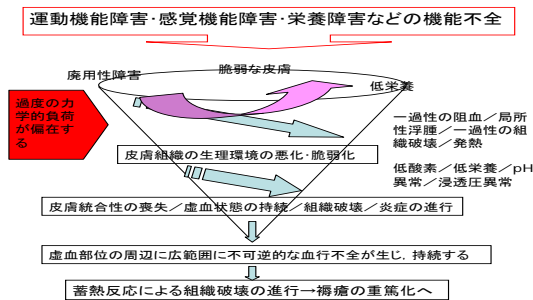


褥瘡のメカニズム解析と 再発予防、遠隔地シーティングクリニック支援

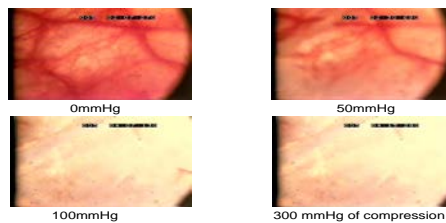
褥瘡の再発予防を目的として、①発生メカニズムを再現性のあるモデルで研究し、その得られたノウハウを、②シーティング・クリニック(病院と共同実施)で直接、活動的な脊髄損傷者の再発予防に活かしていきます。さらに③日本中で一貫したシーティング・クリニック・サービスが受けられるよう、遠隔地への支援研究をはじめています。

① 褥瘡発生メカニズムの研究

褥瘡は血行障害や虚血による組織破壊、再灌流障害によって発生します。そのメカニズムを知り、早期発見や予防、治療に役立てる研究を行っています。



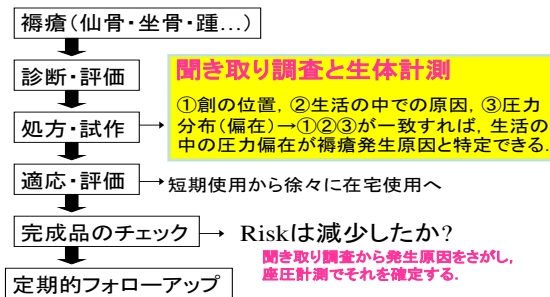
加圧する圧力の大きさ、時間の長さによって血流は阻害される



② 活動的な脊髄損傷者の褥瘡再発を予防する！シーティングクリニックでの適応評価研究、遠隔地支援を目指す研究

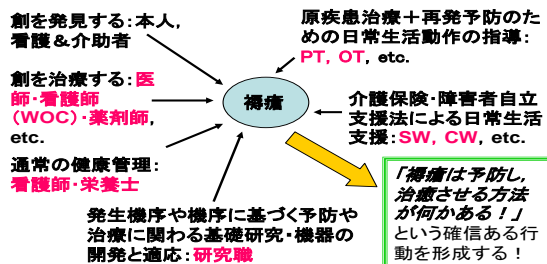
効果的なシーティングクリニック手法の開発と、全国への普及を目指した研究を行っています。また遠隔地の個人病院でも、基幹病院と同じように予防できる未来を目指しています。

Seating Clinicにおける圧力分布に着目した褥瘡再発予防アプローチ

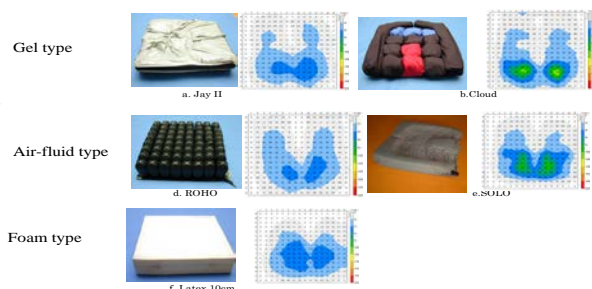


褥瘡予防&対策チームの構成

チーム・アプローチとしての褥瘡再発予防を理解するために！



適したクッションを選択することで座圧分散が実現できる



座圧分散用クッション, 姿勢保持用バッグを調整した車いす



(JAY system)